

# 参加者感想 バリ障害孤児院

参加されたプログラム名

バリ島障害孤児サポート

参加の動機

大学の授業で、世界の孤児たちの問題、人生について学びました。日本人の私だからこそ出来る事があると思い、参加しました。また、外国語や海外についても以前から興味を持っており、自分の視野を広げるために行きたいと思いました。

ボランティア活動

(ボランティア先の様子、活動内容、時間、回数などを含めて、貴方が感じたことをご自由にお書き下さい。)

ボランティア先について

孤児院のボランティアは3日間活動し、私は10時から15時まで活動しました。日曜日はお休みです。

バリでは基本的に英語も通じないので、孤児院のイヴ(先生、保育士さんのような人)とも意思疎通が初めは難しかったのですが、指差しバリ語の本やボディーランゲージですぐに仲良くなれました。

(イヴ、絵画の先生、かわいい子犬のPIKO→)



子ども達は聴覚の障害をもっている子が多いのですが、表情が豊かでマナーがしっかりしていて頭も良く、優しくかったです。孤児院の子ども達もちろんですが、バリでは笑顔で接すると相手も笑顔で優しくこたえてくれるので、バリの人と接する際には笑顔がとても大切です。

私は子どもたちが楽しんでくれるように日本から折り紙、折り紙の本、パズル、あやとり、あやとりの本、日本のビスケットを用意して行きました。(日本独特のもの、そしてなるべく大人数で遊べる物がオススメです。)また、ホテルで思い立ち即興で作ったのですが、インドネシア語で「自分の名前」「日本の学生であること」「よろしくおねがいします」と、紙に大きく書いたものも持って行きました。これがかなり役に立って良かったです。

初日はおりがみをみんなで折りました。子ども達は好奇心旺盛で、おりがみの本を見て「これの作り方を教えて」と、次々と言ってきてくれますが、なかなか複雑で(携帯電話、時計の折りかたなど)、私も途中からよく分からなくなり施設の先生にも協力してもらったり、そして子どもたちに教えてもらったりして(汗)なんとか作りました。

2日目はあやとりをしました。あやとりは毛糸を何本も切って結んで子どもたちに配りました。あやとりは「ほうき」

や「川」を教えると、子どもたちはすぐに覚え、自分から友達へ、そして友達からまたその友達へ…とすぐに広まっ  
ていき、初めて覚えたことなのに完全にマスターしてとても驚かされました。



また、驚いたことといえば、初日に海でイルカが泳いでい  
る絵柄のパズルをみんなでやったのですが、青い海の背  
景がほとんどとても難しく、私もイヴも子ども達もお手  
上げでした。しかし2日目に孤児院を訪ねるとパズルが完成  
していて、みんなで「見てみてー」と見せてくれてビックリし  
ました。その他気遣いや思いやりなど、子ども達に教えても  
らうことが本当に多かったです。

そして日本のビスケットをみんなに配りました。パリにはあまり固い食べ物は無いようで、ビスケットを噛むのに  
みんなちょっと苦戦しているようでしたが、イヴは「とっても美味しい!パリにはないの?」と言ってくれました。

最終日には日本から用意してきた遊びも尽きてしまい(子どもたちがどんどん吸収していくので)、その場にあっ  
たトイレットペーパーの芯と毛糸でリリアン編みをしようとしたのですが、子ども達には難しかったみたいなので、もっ  
と色々持ってくれば良かったと思いました。

そこで絵画の授業に参加させてもらい、壁に植物を描かせてもらいました。

最後は手話で「行ってしまうのは悲しい。でも離れても心でつながっているよ。」と言ってくれて、みんなでお見送  
りをしてくれて泣きそうになりました...離れていても私たちはずっと友達です。



孤児院は現在寄付のみで成り立っていて、寄付をするのも私たちの大切なボランティアのひとつです。



### 滞在ホテルについて

オーナー夫妻はとても優しく、いつも笑顔で話してくれました。しかし日本語は通じず、英語もあまり通じなかった  
ので朝ごはんの注文に少し戸惑いました。バリにいる際はいつでも指差しバリ語の本を持っていた方がいいです。  
また、部屋の中でご飯やジュースを飲む時は蟻やコバエが発生します…日本からコバエ取りとハエ叩きを持って  
いったので良かったです。他にも蚊を防ぐための虫除けスプレーや防虫グッズは絶対に持っていった方がいいで  
す!!あとは、お風呂とトイレはユニットバス形式で地面は濡れやすいので、部屋内ではビーチサンダルで過ごす  
楽です。

### 観光について

私はブサキ寺院、スバトウ寺院、ウブド、モンキーフォレスト、ジンバランビーチ、ライステラスに行きました。

スパはウブドのシャングリラ・スパ(Rp.100,000+チップ~Rp50,000くらい)と、ウタマさんが紹介してくれたデンパサ  
ール近くのスパ(Rp.300,000くらい)に行きました。シャングリラ・スパの隣の客引きをしているヘアスパ(Rp.50,000+  
チップ)にも行きましたが、とっても痛くて髪がかなり抜け落ちて大変でした。「もうすこし優しくしてください」と言っ  
ても「敏感肌なのね」と言われてしまいました…。

バリには日本と違ってチップ文化があります。



(←ブサキ寺院でガイドのジャサさんと。ブ  
サキ寺院はバリ・ヒンドゥー教の総本山として  
あがめられています。バリには寺院が多々あ  
りますが、寺院に入る際はサロン(腰巻き)を  
巻くのがマナーです。)



(←モンキーフォレストはウブドから歩いて10分程です。猿がたくさんいて可愛い姿が見れますが、彼らは手荷物などを簡単に取ってってしまうので、荷物の管理には用心した方がいいです。)

(ジンバランビーチでウタマさんと遊びました。(笑)海はどこまでも透明で、とっても綺麗です!ジンバランビーチは波がおだやかで人も少ないので穴場スポットです。→)



#### 天候について

9月のバリは日本の厳しい暑さに比べると快適ですが、日差しが強く、日焼け止めを持っていった方がいいです。また、ライステラスなどの高地では半袖では寒いくらいでした。

#### 食事・物価について

ナシゴレン、ミーゴレンなどがバリでは一般的です。基本的に味付けは辛めなので、辛いものが苦手な人は予めお店の人に言った方がいいです。パンはコンビニでRp.3000程、飲み物はRp.~7000くらいで買えます。ウブドのレストランだと海鮮スパゲッティがRp.70000、アイスがダブルでRp.25000くらいで食べられます。私がウブドで両替をした際のレートは1円=Rp.110でした。バリの価格表示は一般的に0を二つ取ると日本円でどのくらいか想像しやすいと思います。(例えばRp.1000なら0を二つ抜いて10円相当)

#### バリで...

私がバリを出発する時に高校の友達もCECプログラムに参加していたそうで、なんと偶然にも空港で会いました!!ウタマさんも私たちもこの奇跡にわいわい騒いでしまいました。(笑)